野田中だより

【学校教育目標】
志高く、学び考え実践する生徒
心豊かで、認め合い高め合う生徒
心身を鍛え、命を慈しむ生徒

『 ほめて 認めて 励まし続ける 』　川越市立野田中学校　令和8年11月5日　校長 澤村文香

さすが野田中生！ 生徒たちの底力を実感!! ～音楽は神様がくれた最高の贈り物～

11月2日（月）は、延べ316人の保護者にご来場いただき、野田中学校第43回合唱祭を開催することができました。審査員として野田中にお越しくださった川越市立川越第一中学校長　岡島一恵先生からも「とても素晴らしい合唱・合奏だった」とお褒めの言葉を頂戴しました。

合唱祭を迎えるにあたってはどのクラスも実行委員を中心に1学期から曲決め、パートごとの音取り・練習、曲や歌詞の解釈・すり合わせ、指揮・伴奏を交えての練習等々…本当に長丁場の取組でした。形になるまで温度差が生じたり、気持ちが途切れそうになったり、それぞれのクラスがそれぞれの壁にぶち当たり、互いに折り合いをつけ、乗り超えて迎えた当日です。そのプロセスを踏まえ、目標に向かい、息を合わせ、心を合わせた歌声・演奏だったからこそ、観ていただいた方々の心に響く音楽になったのではないでしょうか。



～ 7組・8組 器楽合奏「ふるさと」 ～

最優秀となったクラスは各学年一クラスですが、どのクラスも真剣にそして心を込めて歌い演奏してくれ、最高の贈り物を互いに分かち合ってくれました。先輩の合唱を聴いて「3年になったらあの歌を歌いたい」、「2・3年生はすごい」と思った後輩も数多くいることでしょう。目には見えない「伝統」が受け継がれた瞬間でもありました。生徒たちの持っている力を改めて感じることができた合唱祭。温かく見守りサポートしてくださった保護者・地域の皆様、そして生徒の力を最大限伸ばすべく寄り添い、導いてくれた野田中教職員に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。


～合唱祭に先立ち、学校開放運営委員会の皆様が除草作業を行ってくださいました～

新体制になりました ～生徒会本部役員任命式 校長挨拶から～

第45代生徒会会長はじめ、選出された皆さん、おめでとうございます。校舎3階、2年生の学年掲示板に**「挑戦は感動から、信頼は行動から」**という言葉が掲示されています。自らが掲げた公約を1つでも2つでも実現できるよう、対話を重ねながら多いにチャレンジしてください。

フロアにいる全校生徒の皆さん。一人一人の責任において、投票してくれてありがとうございました。皆さんが選んだ代表です。より良い野田中学校を皆さんの手で作り上げていくために、**自分に何ができるか、考え、行動してほしい**です。期待しています。



埼玉県「いじめ撲滅強調月間（11月）」、川越市「いじめ防止対応強化期間（11・12月）」

いじめは心身に深刻な被害を生じさせることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県では11月を「いじめ撲滅強調月間」に、川越市では11･12月を「いじめ防止対応強化期間」と制定し、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。

本校においても、いじめ問題は例外ではありません。中には傷つける意図はなかったケース（法では、いじめとして認知することになっています）もありますが、自分の言動が相手に及ぼす影響について想像力が足りないことが原因となっている場合が多く見られます。

学校では、「いじめは起こりうるもの」との認識に立ち、職員研修の実施、職員の共通理解・行動を前提に、生徒への指導を通して、いじめの防止、対応を行っています。しかしながら、ＳＮＳに関することをはじめ、保護者によるお子さまへの指導、見届け等が必要なケースもあります。本校のいじめ防止のための基本的な方針（HPに掲載しています）をご確認いただき、お子さまがいじめ問題で加害者・被害者になることがないよう、ご家庭でのご指導も併せてお願いいたします。